

# あなたがあなたで あるために

## VI 他人のデジタルアイデンティティに対する責任

### モデルケース 「晃のペンギン」

翔太は高校2年生です。勉強や部活に忙しい毎日ですが、趣味のネットゲームも楽しんでいます。

ある日曜日、翔太は姉から、結婚式に出かけるので、彼女の息子で小学校3年生の晃を1日だけあずかってほしいと言われ、引き受けることにしました。しかし、実際に晃と2人つきりになったときに、どうやって晃を楽しませることができるのか分かりませんでした。ですから、晃が「なにかいいコンピュータゲームを知らない？僕、やってみたいんだけど」と言ってきたときとても喜びました。

翔太は8歳の子供が楽しく遊べるゲームを探してみました。そして、「ディズニー・クラブペンギン」(<http://www.clubpenguin.com/>)というゲームサイトを見つけました。英語のサイトでしたが晃がペンギンのキャラクターをものすごく気に入ったというので、翔太が手伝って、晃にプレーさせることにしました。2人はパソコンの前に座って、まずユーザー登録を試みることにしました。ユーザー登録ではユーザー名を入力するだけでなく、ゲームの中で自分の分身になってくれるペンギンに名前をつける必要があります。そこには「本名は使わないでね」と注意書きがしてありました。晃はこのペンギンのアバターを見て「かわいいね！」とうれしそうです。でも、それに続けて「ママはインターネットでゲームさせてくれないんだ」と言いました。

翔太は、「晃にインターネットゲームをさせたのね！家ではさせていないのに！」、という姉からの文句は聞きたくないと思いつつも、他に何をして晃を楽しませればいいのかよくわかりませんでした。翔太はとりあえずユーザー登録することにしました。

「じゃあ」、翔太は晃に言いました。「晃のペンギンになんていう名前をつけようか？」



<sup>1</sup> Image by chovynz in public domain from <http://openclipart.org/detail/23387/baby-tux-by-chovynz-23387>

## ワークシート VI

最近のインターネットのサイトでは、ユーザーが自分自身のキャラとしてアバターと呼ばれる絵を使うものが増えてきています。ヤフー!では人の形のアバターを髪型や服装などを選んで自分で作ることができます。ディズニー・クラブペンギンでは、ペンギンの形のアバターを使って、ユーザーがゲームをします。

### 調べてみましょう

ディズニー・クラブペンギンのサイト (<http://www.clubpenguin.com/>) にアクセスして、どのようなペンギンのアバターが使われているか、見てください。最初に出てくる画面の「PLAY NOW!」をクリックし、次の画面で「Create a Penguin」をクリックしましょう。

### 考えてみましょう

1. あなただったらディズニー・クラブペンギンのペンギンの色を何色にしますか？

2. ペンギンの色を黒にした人は、どんな人だと思いますか？ピンク色にした人ならどうでしょう？

3. 他の人がアバターを見て、そのユーザーがどんな人か想像することはできるでしょうか？アバターはそのユーザーのことをどのくらい表しているでしょうか？

4. あなたが作るアバターが大人になってもインターネットに残っていて、そのアバターを他の人が見ることができるとすると、アバターを作るときにどのようなことに気をつけなければならないでしょうか？

5. あなたが他人のアバターの作成, 特に子どものアバターの作成を助けてあげるときに, 注意しなければいけないことはなんですか?